

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	グループホームの家訓や理念を職員は理解し具体的に目標を決め取り組み、今後のケアに繁栄する必要がある。	理念や家訓について職員一人一人が目標を決め取り組む	理念や家訓について理解し、自分も入りたいと思う施設として職員間で話し合い、1ヶ月、1年単位で目標を決め取り組んでいく。	12カ月
2	35	災害時、地域の方の協力は得られるよう話し合いはしているが、訓練などには参加してもらっていないので、今後災害を想定した訓練に地域の方に参加して頂き、具体的な役割の明確化が必要である。	災害時における地域の方の協力体制の構築	様々な災害を想定した訓練を行い、地域の方にも実際に参加して頂き、どの様な事を行ってもらうか、具体的な役割を明確にしていけるよう運営推進会議などを通じて話し合い協力体制を明確にしていく。	12カ月
3					カ月
4					カ月
5					カ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。
評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市町と評価機関に提出してください。(提出必須)